

(様式 5 : 全対象事業共通)

令和 5 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	唐津市沖洋上風力発電事業に関する理解促進事業	
補助事業者名	唐津市	
補助事業の概要	唐津市沖で検討が進められている海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律（以下、「再エネ海域利用法」という。）に基づく洋上風力発電事業に関し、セミナー等を通じて市内の漁業者、事業者及び市民の理解促進を図ることを目的とし、事業を実施した。	
総事業費	14,850,000 円	
補助金充当額	14,850,000 円	
定量的目標	当該事業による理解促進を図ることにより、洋上風力発電に関する機運醸成が見込まれ、再エネ海域利用法に係る「有望な区域」への指定が展望でき、促進区域指定に向けた法定協議会の早期設置に寄与する。 目標：2024 年度に有望な区域への指定及び法定協議会の設置	
補助事業の成果及び評価（事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど）	本事業によるセミナー等を通じた情報発信や普及啓発によって、各アンケート回答を見ても、市民や事業者、若年層の理解醸成及び理解促進につながり、再エネ海域利用法における促進区域指定に向けた法定協議会の早期設置に向け、寄与したものとする。また、各アンケート回答の中で、洋上風力発電事業に関する継続的な情報発信や情報共有の場のニーズがあることがわかり、次年度以降の取組の検討にもつながった。	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 （※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載）	契約（間接補助）の目的	唐津市沖洋上風力発電事業に関する理解促進事業委託業務 (1) 先進地視察 (2) 洋上風力発電に関する勉強会やセミナー等による情報の還元 (3) 若年層向け環境学習等の実施
	契約の方法	随意契約
	契約の相手方（間接補助先）	株式会社パスコ佐賀支店
	契約金額（間接補助金額）	14,850,000 円

来年度以降の事業見通し	
-------------	--

(備考)

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- 3 補助事業の成果及び評価の欄には、公募要領8. で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。